

待遇コミュニケーション学会

2020 年秋季大会発表者募集のお知らせ

開催日時：2020 年 10 月 17 日（土） オンライン開催

新型コロナウイルスの終息が見えない状況でありますため、今年の秋季大会は、2020 年 10 月 17 日（土）に、オンラインで開催することとなりました。発表をご希望の方は、以下の発表規定をご参照の上、奮ってご応募ください。

敬語表現研究・待遇表現研究・ポライトネス研究・コミュニケーション研究及びそれらに関わる教育研究をテーマとした口頭発表を募集いたします。

1. 発表資格

発表者は、応募および発表の時点で会員であること。

（入会希望の方は学会 HP をご参照ください。<http://tcg.gsjal.jp/>）

発表内容は、関連領域に関する未発表の研究に限ります。

発表形態は口頭発表です。（持ち時間 30 分。うち発表 20 分、質疑応答 10 分）

なお、今回に限りましては、オンライン開催となりますため、発表者に対しては、その点にご理解・ご協力をお願いすることとなる点、あらかじめご了承をお願い申し上げます。

2. 応募要領

応募者は、以下 4. の（1）～（4）の項目を A4 判（横書き）2 枚に収めた応募原簿を、以下の送付先にメールでご提出ください。

応募原簿の送付先：wtcg@list.waseda.jp（応募先は会員用 ML や庶務のメールアドレスではありません）

3. 締め切り

2020 年 8 月 10 日（月）必着

4. 応募原簿の内容

（1）発表題目

（2）要旨：

何を述べたいか（中心的な主張や結論）、その論証等の概略（データ、研究方法など）、セールスポイント（先行研究との違いなど）。上記 3 点を盛り込み、計 2,000～2,400 字程度。なお、参考文献の記載は概略でよいですが、字数に含めて計算するものとします。

（3）大会当日の発表時にパワーポイント使用の有無

（4）応募者に関する情報：

氏名（ふりがな）・所属・E-mail アドレス（8 月下旬採否の結果を必ず受け取れる E-mail アドレスをご記入ください。）

5. 採否

採否は、応募者名を伏せて編集委員会で審議し、8 月下旬までに応募者にメールで通知します。

※採用された発表につきましては、研究発表後に別途要旨（1000 字以内）をご作成いただきます。要旨は翌年の学会誌に収録され、J-STAGE 上に掲載され公開されます。応募の時点で、これに同意したものとみなしますので、ご了承ください。

お問い合わせ：待遇コミュニケーション学会（事務局）wtcg@list.waseda.jp